

研究課題名：原発不明がんに対する診療実態に関する研究

1. 研究の対象

2012年10月以降、当院を受診した原発不明のがんの患者さん

2. 研究目的・方法

本研究は、原発不明のがんの患者さんに対するがん診療の実態、放射線や薬物療法と予後との関連を明らかにすることで、適正ながん診療の向上に寄与することを目的として、国立がん研究センターが全国の都道府県がん診療連携拠点病院等を対象として実施します。院内がん登録と「DPC導入の影響評価にかかる調査」（以下「DPCデータ」とする）をリンクしたデータを用いて、原発不明がんとして登録された患者さんを抽出します。データのみでは原発不明がんとして最終的な診断や治療が行われたかについて補足できないため、国立がん研究センターが各施設に原発不明がんの診断に関連する検査内容や実際の治療法決定時の診断、診断時の血液検査などの臨床検査項目について調査を行います。その上で、原発不明がんとして実際に治療された患者さんに対する診療実態の記述を院内がん登録とDPCデータをリンクしたデータによって行います。さらに、生存データと組み合わせることで生命予後との関連を評価します。

3. 研究期間

倫理審査委員会承認日～2027年8月12日

4. 研究開始の予定日（研究のために情報を利用、または他の研究機関等へ提供を開始する予定日）

2024年4月28日

5. 研究に用いる試料・情報の項目および取得の方法

下記の情報を研究対象者の診療録から取得し、この研究を実施するために使用します。

情報：性別、生年月日、がんの診断年月日、施設名、入退院年月日、診療明細、最終生存確認年月日、生存の有無、併存症などの基礎状態情報、受けた医療の内容、検査結果の数値 等

6. 外部への試料・情報の提供

この研究に用いる試料・情報は、この研究を実施する際の解析を行うため下記の機関に提供されます。

国立がん研究センター（理事長 中釜 斉）

国立がん研究センターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は当院における研究協力者が保管・管理し、外部へは提供しません。

7. 研究組織

国立がん研究センター がん対策研究所

医療政策部 東 尚弘

医療政策部 石井 太祐

情報の提供のみを行う機関

当院を含む全国のがん診療連携拠点病院等の施設

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

宮城県立がんセンター治験・臨床研究管理室 倫理審査委員会担当

〒981 - 1293 宮城県名取市愛島塩手字野田山 47 の 1

TEL 022-384-3151（代表）（内線 974）

当院における研究協力者（情報の提供を行う者）：

宮城県立がんセンター研究所がん疫学・予防研究部 金村 政輝

宮城県名取市愛島塩手字野田山 47-1

〒981 - 1293 宮城県名取市愛島塩手字野田山 47 の 1

TEL 022-384-3151（代表）（内線 915）

研究責任者：

国立がん研究センターがん対策研究所医療政策部 東 尚弘